

平成30年度 障害者支援センター「よつばの里」 事業報告書

1. 事業所の概要

事業所の名称	障害者支援センター 「よつばの里」	管理者	阿部博美
事業所の所在地	〒997-0034 鶴岡市本町三丁目2番5号	電話番号 F A X	0235-24-4282 0235-24-4283
事業所番号	0610300410	事業開始年月日	平成19年4月1日
サービスの種類	障がい福祉サービス 就労継続支援B型	定員	25名
指定有効期限	平成31年3月29日から 令和6年3月28日まで	営業日	障害者支援センター「よつばの里」 月曜日から土曜日 フォーラムカフェ クール 火曜日から日曜日・祝祭日の展示・催事期間
サテライト	フォーラムカフェ クール		
サテライト事業所所在地	〒997-0035 鶴岡市馬場町13番3号 (アートフォーラム内)	サテライト事業所 事業開始年月日	平成25年9月1日

2. 経営状況

(1) 事業所の利用状況

平成30年度の利用状況は、25名定員、登録利用者35名で、延べ利用者数7,214人、1日平均26.8人でした。

定員超過利用減算基準、1日当たり利用者数が定員が50人以下の場合は当該基準の150%を超過、もしくは過去3か月間の平均利用人員が、定員の125%を超過している場合のいずれにも該当せず、減算に該当いたしませんでした。

(2) 収入状況

就労継続支援B型は、新規利用者4名、退所者1名、長期欠席者が2名でした。

就労継続支援B型サービス費（I）で算定。福祉専門員配置等加算について、職員退職に伴い、4月より（I）を算定。従業者の員数は基準配置を守り減算等に該当はありませんでした。

自立支援費等収入

（単位：円）

	27年度	28年度	29年度	30年度
訓練等給付費収入	41,618,386	46,449,430	49,853,840	51,847,320
利用者負担収入	289,231	223,200	223,200	213,900
計	41,907,617	46,672,630	50,077,040	52,061,220

(3) 報 酬

区 分	報 酬 種 別	報 酬 単 位	摘 要
基本報酬	就労継続支援B型サービス費（Ⅰ） （定員21～40人以下） (6)工賃：5,000 ～10,000円未満	508	（Ⅰ）7.5：1 （Ⅱ）10：1
加 算	福祉専門職員配置等加算	10	
	重度者支援体制加算（Ⅱ）（定員21～40人以下）	25	（Ⅱ）年金1級25～50%
	初期加算	30	利用開始から30日
	欠席時対応加算	94	月4回を限度
	目標工賃達成指導員配置加算（定員21～40人以下）	80	
	施設外就労加算	100	
	利用者負担上限額管理加算	150	月1回を限度
	食事提供体制加算	30	
	送迎加算（Ⅰ）	21	片道
	福祉・介護職員処遇改善加算（Ⅰ）	5.20%	報酬総単位数×加算率

(注)H30改定：基本報酬▲11、送迎加算▲6

(4) 利用状況

定員：25名

	29年度					30年度				
	登録者数 (人)	平均人数 (人)	開設日数 (日)	欠席延日数 (日)	利用延日数 (日)	登録者数 (人)	平均人数 (人)	開設日数 (日)	欠席延日数 (日)	利用延日数 (日)
4月	34	26.4	22	72	580	32	25.4	22	82	558
5月	34	25.5	23	102	586	32	25.8	23	77	594
6月	35	27.7	22	63	609	33	26.1	22	63	574
7月	34	25.5	23	97	586	33	26.7	23	59	613
8月	34	25.8	23	72	593	33	26.5	23	72	610
9月	33	26.2	22	54	577	33	26.7	22	70	587
10月	33	26.1	23	61	600	34	27.4	23	59	630
11月	33	26.1	22	59	575	35	27.3	22	56	601
12月	33	24.4	23	96	562	35	26.7	23	81	618
1月	33	22.3	23	144	513	35	27.2	23	79	624
2月	33	24.6	20	88	491	35	27.8	20	67	556
3月	33	26.2	23	56	603	35	28.2	23	62	649
年度計	402	25.6	269	964	6,875	405	26.8	269	827	7,214

(5) 利用者負担金の未収状況

1名の利用者が平成29年10月利用分から滞納が発生しており、社会福祉協議会の自立支援事業を利用し計画的に分納していただいておりますが、平成31年3月31日現在、未収金残高は、103,000円となります。

3. 利用者の状況

(1) 障害支援区分別利用者数

区分	就労継続支援B型	
	利用者	割合
1	0	0.0%
2	6	16.7%
3	9	25.0%
4	6	16.7%
5	0	0.0%
6	2	5.6%
非該当	13	36.1%
合計	36	100.0%

(2) 身体拘束の状況

該当するものではありませんでした。

(3) 感染症の罹患状況

インフルエンザB型に利用者2名が罹患の報告を受け、完治まで休んでいただきました。
また、利用者・職員共に、うがい・手洗いを徹底いたしました。毎年、胃腸炎・食中毒・インフルエンザなど季節で流行する感染症が起こり易い時期は、利用者・家族へ手洗い・うがい・通所前の検温、早目の受診や予防を促す対応を行っています。

(4) 苦情の受付状況

苦情の受付はありませんでした。

(5) 事故報告状況

区分	日時	発生場所	関係者	事故の状況
転落	4月13日	多目的トイレ	職業指導員	便座からのずり落ち、痛み・外傷なし
服薬漏れ	5月15日	ホール内	職業指導員	追加薬の服薬漏れ
衝突事故	5月18日	市内藤波	職業指導員	施設外就労先へ移動中、対向車からの衝突事故

4. 職員の状況

(1) 組織図



(2) 職種別職員数

	管理者	主任兼職業指導員兼生活支援員	サービス管理責任者	職業指導員兼生活支援員	目標工賃達成指導員	計
正規職員	(1)	1	1	2	0	4(1)
準職員	0	0	0	3	1	4
計	(1)	1	1	5	1	8(1)

(3) 職員名簿

平成31年3月31日現在

No	氏名	職種	資格	1週間に勤務すべき時間数	専・兼	兼務先	職員区分
1	阿部博美	管理者	社会福祉施設長 社会福祉主事	40H	兼	法人本部、 共生ホーム、グループホーム	正規職員
2	工藤順一	主任兼職業指導員 兼生活支援員	介護福祉士 社会福祉主事	40H	専		〃
3	長谷川恵美	サービス管理 責任者	介護福祉士	40H	専		〃
4	本間 睦	職業指導員 兼生活支援員	介護支援専門員 介 護福祉士 社会福祉主事	30H	兼	グループ ホーム	〃
5	佐藤いずみ	〃	介護福祉士 社会福祉主事	40H	専		〃
6	米澤留美子	目標工賃達成 指導員		40H	専		準職員 (常勤)
7	鈕持秀章	職業指導員 兼生活支援員		40H	専		〃
8	山口清香	〃		40H	専		〃
9	高山恵理	〃		40H	専		〃

(4) 職種外役割

平成31年3月31日 現在

役割	氏名	役割	氏名
会計責任者	阿部博美	苦情解決責任者	阿部博美
予算管理責任者	阿部博美	苦情受付担当者	長谷川恵美
固定資産管理責任者	阿部博美	防火管理者	阿部博美
出納員	荒木禎崇		

(5) 職員の採用・異動・退職

平成31年3月31日 現在

採用・異動・退職	職種	氏名	採用・異動・退職日
異動(増)	職業指導員兼生活支援員 (正職員・常勤)	佐藤いずみ	平成30年8月1日
採用	職業指導員兼生活支援員 (準職員・常勤)	高山恵理	平成30年4月1日

5. 就労支援事業の活動状況

平成30年度は登録者35名。

今年度は鶴岡地区通所施設協議会を通じ鶴岡市からの委託業務作業（公園清掃、除草作業、内川清掃用具仕分け作業）に参加しました。新規受託作業として、ところてんの袋詰めや生柿の皮むき作業も取り入れ、工賃アップを図りました。

よつばの里独自の名刺点字入れ作業も依頼が継続しております。また12月には賞与を支払いし利用者の作業意欲も高まっております。これらの結果として、目標工賃を上回ることができました。運営面では、祝日等開設日を利用する方も増えていることにより、支援費収入を増やすことができました。

その他、社会参加・余暇活動ということで忘年会（日帰り温泉）を計画し、楽しんで頂くことができました。

(1) 利用者の工賃

支給額（円）	就労継続支援B型		備考
月額	支給人数	割合（％）	
～500未満	4	11.1%	平均時間給109円
500～2,000未満	3	8.3%	
2,000～5,000未満	12	33.3%	
5,000～10,000未満	11	30.6%	
10,000以上	6	16.7%	
合計	36	100.0%	

(2) 支給額

サービス種類	実利用者	一人平均年額 （円）	一人平均月額 （円）	前年度一人平均 月額（円）
就労継続支援B型	36	69,899	5,825	5,777

6. その他の状況

(1) 作業環境の課題

利用者数の増加と共に、車椅子の方が3名、片麻痺の方3名、視覚障害の方1名、聴覚障害の方1名、酸素使用者1名ご利用されています。高齢者デイサービスの利用者との関わり等に危険な場合が多々見られ、トイレ・洗面所の混み合い、すれ違い時の転倒の危険性は常にあり、作業中も隣の席の人と余裕がなく、作業内容によっては立ったままの作業になったり、バスタオルがたたみにくいなど、利用者の皆さんに不便をかけている状態が続いています。

(2) 見学・視察の受入れ状況

月	団体・個人名	人数	内容
3月	鶴岡市障害者相談支援センター	2名	見学
3月	山形県立酒田特別支援学校	3名	見学

(3) 実習生の受入れ

月	団体・個人名	人数
10月	鶴岡養護学校 高等部2年	1名

(4) 県の実地指導・集団指導結果

集団指導を次のとおり受けています。

指定障害福祉サービス事業者等集団指導	指定障害福祉サービス事業所
平成31年3月19日（火） 山形県立産業技術短期大学校庄内校 大講義室	就労継続支援B型 障害者支援センター「よつばの里」